

講演会后、交流会を
予定しております。
ご参加ください！

ケアすることは、寄り添うことから
始まると考えています。

寄り添うとは、当事者の思いを知る
ことから始まると思います。

『病の経験、語りこそが、実は医療
やケアの中心に据えられるもので
はないか。』（『病の語り』

アーサークラインマン著より引用）

Narrative(ナラティブ)

ある頸髄損傷者の語り

～特定非営利活動法人京都頸髄損傷者連絡会会長村田恵子さんをお招きして～

令和6年10月6日(日)

開場 13時30分 開演 14時～

会費 府師会会員 無料・会員以外 500円

定員 25名

場所 機能訓練特化型デイサービス ラ・サンテ

(伏見区深草西浦町 53-1 ☎642-9876)

主催 (公社)京都府鍼灸マッサージ師会 洛南ブロック

申込み 京都府鍼灸マッサージ師会事務局

☎075-803-6078

語り手 村田 恵子さん

40歳代で転落事故にて頸髄を損傷して上肢不全麻痺・下肢完全麻痺・体幹機能障害・自律神経失調となる。以後、特定非営利活動法人 京都頸髄損傷者連絡会会長として様々な権利の獲得の為に活動。

聞き手 内山 康子先生

(柔道整復師・あん摩マッサージ指圧師)

- ・康子治療院
- ・機能訓練特化型デイサービス ラ・サンテ
- ・居宅介護支援事業所 介護支援事業所
- ・障害支援事業所 ボンヌサンテ
- ・共生型シェアハウス ピトレスク 代表